



【掲示板の言葉】

迷惑をかけない生き方は
できません。
一番大切なことは、
人に迷惑をかけている
その自覚です。

〈宗教法人 時宗 普照院〉

TEL. 078 - 671 - 1787

〒652 - 0853

神戸市兵庫区今出在家町 4-1-29

HP <http://fusyojin.com/>

✉ fusyojin-2006@yahoo.co.jp



普照院

検索

【掲示板の言葉】 より

私たち人間は、一人では生きることができません。なぜなら、いつも誰かのために役にたたい、と誰しもが心のどこかで思いながら生きているからです。しかしその心のどこかに、「私が誰かのためにがんばっているのだから、他人も私のためにがんばって当然。」と思う心も必ず存在します。それは当たり前前の心の働きであって、否定する必要は全くありません。それを標語では「迷惑をかける（人に依存する）」という言葉で表現しましたが、その人に依存する気持ちが自分の心の中に存在することを認める（自覚する）ことも大切だということです。

ふしやういん しんぼく 普照院のご神木: ジャカランダ

毎年初夏の頃（6月中旬ごろ）、紫色の花房が枝の先端部に咲きます。ただ、たくさん咲く年や全く咲かない年、秋に二度咲きがあったりと気分屋の樹木です。（左表紙写真）

このお寺が移転（平成21年）してきた際に植えたものですが、お寺としても仏教的にもなんの由緒等がある訳ではありません。ただ若い頃に暮らしたオーストラリアで見て感動したこの花を日本でも見ることが出来たらな、という理由だけで植樹したものです。

◆海外では、このジャカランダの種子を身に付けていると願い事が叶うと言われています。

ふしやういん しゅうは じしゅう 普照院の宗派・時宗について

時宗という宗派は皆さんあまり聞きなれないと思いますが、日本13宗派の一つで、鎌倉時代後期に活躍された『一遍上人』が開かれた宗派です。

〔時宗の教義〕

- 1、「南無阿弥陀仏」とお唱えする、只今のお念仏が一番大事なことです。
 - 2、家業に努め、励み、睦み合っただいま一瞬間が充たされるなら、人の世は正しく生かされて、明るさを増し、皆俱に健やかに長寿を保つことになります。
- 遊行：「一所に留まることなく、旅をしながら布教活動を行うこと」を、生涯に渡りお続けになった一遍上人は、その最期（行年51才）をこの普照院からわずか100メートルほど北側にある「真光寺」で迎えられ、今もこの神戸の地で皆様を見守っておられます。

普照院

樽地藏尊をお祀りする寺



〔普照院の樽地藏〕

当寺院の本尊様と共に大切にお祀りされている「樽地藏」様です。このお地藏様は、酒樽の上に祀られています。

昔、今の明石市近辺にお酒の大好きな「彦兵衛」さんという方がおりました。彼はとても真面目な人だったのですが、間違ってお殿様に成敗されてしまいました。後にそれを知ったお殿様が反省し、彦兵衛さんの供養のため、このお地藏様を祀られたそうです。

ご利益) 学業成就、無病息災、災難厄除

当寺院の活動【令和2年】 本堂にて *檀信徒以外の方でもお気軽にご参加下さい。

3月23日：春彼岸法要 午後2時より 終了後、法話があります。

8月16日：盆施餓鬼法要 午後2時より 初盆のお供養を行っています。

8月23日：地藏盆 コロナウイルス感染拡大防止の為、本年は中止します。

9月25日：秋彼岸法要 午後2時より 終了後の法話は本年中止です。

お寺のQ&A



お寺では何をしていますか？

①普段は、檀家さんのご先祖様のお供養などを行っています。



突然お寺に行っても良いのですか？

①どうぞ、ご遠慮なく来てください。ただお寺の和尚がいない時もありますので、その際はご勘弁下さいね。



宗派やお経のことは何も知らないのですが？

①最初はそれらのことは誰も知りません。仏教は自分を知ることが全てです。宗派やお経は、それを手助けしてくれるものですから大丈夫ですよ。

編集後記) コロナ第二波が落ち着き様々なことが以前の状態に戻りつつありますが、完全に元に戻ることは決してありません。仏教では諸行無常と言いますが、世の中の全ての事象は少しずつ変化し続けており決して同じ姿のままではありません。その少しずつの変化ならまだしも、コロナでのこの大きな変化を受け入れるのは難しい、と今後に不安を感じる方もおられるかもしれません。でも大丈夫。私たち日本に住む人々はこれまで何度も同じような大きな変化を受け入れてきたのですから。 合掌

令和2年10月1日作成

*ご意見・ご質問等あれば、玄関前のポストにお願いします。

発行：普照院 小田義宗

諸注意)

短編を綴じます、で印刷

No.を確認すること

2 ページ目上段は6行で納めること。サンプルのように一文字目を空けないと合わない。

下段は5行で納めること。

1 ページ目の緑枠のアイデア

- ・掲示板の言葉
- ・ジャカランダのお話
- ・住職

サンプル»

もうすぐ秋のお彼岸ひがんが始まりますね。この「お彼岸」ではご先祖様の供養ともう一つ大切なことがあります。それは自分自身が『彼方かなたの岸、つまり向こう側の岸（悟りの世界）に少しでも近づくように努力する事、そういう心を育てる期間でもあるのです。お釈迦様はその心を育てる修行方法として「六波羅蜜ろくはらみつ」という教えを説とかれました。①布施ふせ…他人への施ほどこしをする。②持戒じかい…戒かいを守り、反省する。③忍辱にんにく…耐たえ忍しのぶ④精進しょうじん…努力する⑤禅定ぜんじょう…心を安定させる⑥智慧ちえ…真実を見る智慧ちえを働かせる。是非、実践じっせんしてみてくださいね。

台風10号は過ぎ去りましたが、その台風が連れてきた暑さのため、また残暑が厳しくなってきました。しかし時折吹く風が、秋のそれを感じさせる瞬間もあります。先日、息子と登った六甲山ではツクツクボウシやヒグラシが鳴き始めており、やはり秋の気配を感じることができました。人間がコロナであくせくしている間にも、季節は移り替わって行ってるのですね。 合掌

。